



納所小だより



令和2年10月26日 第7号 文責：納所小学校長 福田浩一郎



学校教育目標「心豊かに自ら学び 生き生きと活動する納所っ子の育成」

～ ともに 伸びる 教育活動の実現 ～



「の」…のぞみをもって がんばる子 「う」…うつくしい心で 思いやりのある子 「さ」…さわやかで たくましい子

運動会



10月4日(日)に運動会を実施しました。コロナウィルス対策のために、競技内容を大幅に見直しました。それでも、一人5競技に出ることになりましたので、とても忙しかったようです。各競技の間に休憩時間を取って、慌ただしくないようにして行いました。終わった時は、どの子も満足そうにしていました。また、本部テントや子どもたち用テントの片づけを、保護者の皆様に手伝っていただきました。大変助かりました。ありがとうございました。

2年 町探検(郵便局)

2年生の生活科で、町探検を始めました。まずは、納所郵便局の塩田局長さんに話を聞きに行きました。優しく説明していただき、ありがとうございました。また、ポストの中も見せて頂きました。次は、給食センターや肥前公民館などを見学する予定です。



4年 イチゴ栽培

4年生が今年もイチゴ栽培に挑戦します。育友会副会長の井上さんにご指導いただきながら、取り組みます。10月8日(木)に苗植えをしました。間もなく、花が咲くそうです。花が咲いたら、4年生が綿棒を持ってビニールハウスの中に入り、受粉作業をする予定です。イチゴが出来るのは、12月に入ってからだと思われます。

先日、10年ほど前に納所小に勤務されていた先生が、自分たちの頃もイチゴ栽培をしていました、と教えてくれました。ご指導を頂いている井上さん(親子2代にわたってお世話してくださっています)に、あらためて感謝申し上げます。



ポニーと触れ合う

10月13日(火)の午後、今年もポニーがやってきました。1年生と2年生が間近にポニーを見ることが出来ました。餌もあげました。背中にも乗せてもらいました。ポニーのスケッチもしました。大型の動物と触れ合うことは、なかなか出来ない事なので、貴重な体験をさせていただきました。



自然体験学習

10月16日(金)に5年生が波戸岬少年自然の家へ行ってきました。入野小と田野小の5年生と一緒に自然体験学習を行いました。

野外炊飯でカレー作りに挑戦しました。薪を使ったかまどで、ご飯やカレー作りはなかなか難しかったようです。でも、とてもおいしく出来たそうです。普段より多めに食べたという子もいたようです。

昼には、普段できない遊びの草スキーやアスレチック遊具で楽しんでいました。

午後の交流会やアウトドアビンゴでは、他校の5年生と親しくなっていました。この自然体験学習で学んだことをこれからの学校生活に活かしてほしいと思います。



唐ワンくん あいさつ運動で来校

10月22日(木)朝、唐ワンくんがやってきました。低学年の中には、近寄れない子もいましたが、多くの子が握手をしたり、体を触ったりしていました。あいさつ運動が終わったら、全部の教室を回ってくれました。学年によっては、集合写真を撮っていました。



納所ごぼうの話を知りました。10月22日(木)

3年生の総合学習のために、納所西の区長さんに「納所ごぼう」について話して頂きました。「納所ごぼう」の栽培方法や納所地区の昔の様子などを教えて頂きました。また、ごぼうの葉を見せてもらったり、他県のごぼうと香り比べをさせてもらったりして、「納所ごぼう」の特徴が少しわかったようでした。

